



「これでいいのだ」—巣立ちに寄せて—

漫画家の故・赤塚不二夫氏が亡くなった時、告別式でタレントのタモリ氏が弔辞を述べました。赤塚氏によって見いだされ、売れない時代のタモリ氏の生活丸ごとを面倒見た赤塚氏を、タモリ氏は「肉親以上の関係である」と言い、師と仰いでいました。タモリ氏の弔辞は、まるで散文詩のような格調を感じる文章で、亡き(師)へのかぎりない愛と感謝が語られたものでした。

赤塚氏の代表作『天才バカボン』に登場する主人公の「バカボンのパパ」(なぜか題名のバカボンではなく、主人公は彼のパパだった)が、彼が引き起こすしっちゃかめっちゃかなドタバタ騒動の末に、まるでこの騒動を他人事のように笑って見ながら、決まって言う台詞が「これでいいのだ」でした。小学生だった私はコミックで読み、テレビアニメで見て大笑いし、クラスで何か失敗しては「これでいいのだ」と笑い、なんかうまくいったことがあれば「これでいいのだ」と、友達と言い合っては笑っていたものでした。

その「これでいいのだ」という台詞を、タモリ氏は弔辞で次のように引用しました。

「あなたの考えは、すべての出来事、存在をあるがままに、前向きに肯定し、受け入れることです。それによって人間は重苦しい意味の世界から解放され、軽やかになり、また時間は前後関係を断ち放たれて、その時、その場が異様に明るく感じられます。この考えをあなたは見事にひとことと言っています。すなわち『これでいいのだ』と。」

(『タモリ学』戸部田誠著 文庫ぎんが堂)

すべての出来事、存在をあるがままに、前向きに肯定し、受け入れる。だから言い終わった後にスカッとした温かさや優しい気持ちが残ったのか。文庫本に活字になったタモリ氏の弔辞を改めて読み、子どもの頃感じた感覚の意味が言葉として理解できました。

さて、今年度の9年生8名。それぞれのベクトルが見事に違うユニークな集団でした。

聞けば、かつては学活でも個々がまったく好きなことを主張して話がまとまらず、勝ち負けのつく遊びは收拾がつかなくなるからできない。仰天エピソードに事欠かないクラスだったそうです。

9年生になり、めいめいが自分の目指す「進路」を見定め、シビアに「成績」という自分の過去の実績を直視し、目標との差を自覚し、達成のための努力を計画立てて継続するという「至難の業」と向き合う彼らの日々は、真剣にならなくてはならない場面での吹き出してしまうようなやり取り。えっ、そこで、という場面での涙や落胆。あふれ出るやさしさに目頭が熱くなる瞬間。そんな感動や爆笑がないまぜのものでした。

そんな彼らと真正面から向き合って、語り、諭し、示唆し、叱咤し、おだて、自分でやり始めるのをじっと待って待って待って、しびれを切らして堪忍袋の緒が切れて雷を落とし、でもやり遂げた達成感に感激して一緒に泣く担任の久保先生と副担任の澤田先生。二人から教室の「こぼれ話」を私は毎日聞きました。

喧嘩しても仲がいい。仲がいいけど喧嘩する。友達思いで人の世話を焼けるところ。だから下級生からも大人気。学年が上がるにつれて育ってきたこの学年の一番素敵で強みは、まさに互いのいいところも悪いところもすべてを「これでいいのだ」と全肯定する関係をみんなで作りあげ、鍛え上げたからこそ大きく育ったのだと、タモリの言葉と重ねてそう思いました。

卒業を目前にした今、公立高校中期選抜を数日後に控えた9年生。あなたが抱えている不安も孤独もあせりも、今は自分と自分の心動かすものすべてを受け入れ、肯定することで自分のエネルギーに変えてやろう。

試験に臨むあなたは、「これでいいのだ!」がんばれ、9年生!!

令和7年度		3月行事予定	
日	曜	学校行事・PTA・地域・保健行事など	
1	日		
2	月	夏時間開始(16:30,17:00)	
3	火	AM)前期にじいろお別れ会(岩南小) 昼)本部 ⑤町別児童会(1~6年)	
4	水	フッ化物洗口 放)合同部活動(4・5年生:見学・体験)	
5	木	⑥専門委(最終9年なし) 放)中期選抜前日指導(9年)	
6	金	公立中期選抜(9年)	
7	土		
8	日		
9	月	⑥クラブ活動(3年生見学) 全)校外学習(9年)	
10	火	昼)本部【9年:①三千院 ②三千院 ③式練 ④送る会練 ⑤後期B集会 ⑥学】	
11	水	フッ化物洗口 ④会場準備(6,7,8年) ⑤式全体練習(1~8年) 放)合同部活動 【9年:①学 ②式練 ③送る会練 ④学 ⑤上田さん講演 ⑥大掃除】	
12	木	①式予行 ②送る会準備 ③④9年生を送る会 ⑤⑥式準備 【9年:①予行 ②送る会準備 ③④9年生送る会 ⑤特別授業(校長)⑥学】	
13	金	卒業式	
14	土		
15	日		
16	月	昼)本部	学校安全の日
17	火		学校運営協議会
18	水	フッ化物洗口 B修了式(前期③,中期④) 巡回文庫(最終)	
19	木	①②たて割り大掃除 ③学活 ④机・椅子移動 昼)合同給食 ストープ返却 ⑤修了式 修了証書授与(6年,本館多目)	
20	金	<春分の日>	
21	土		
22	日		
23	月		
24	火		
25	水	古紙回収	
26	木		
27	金	わらんべ(卒園式)	
28	土		
29	日		
30	月	離任式 9:00~	
31	火		
4月の主な予定		16(木)集会(認証式・春体激励会)	
8(水)着任式・始業式・ブロック進級式		22(水)~全国学力調査(6・9年)	
9(木)入学式		24(金)授業参観・懇談会	
10(金)町別集会・集団下校		27(月)~30日(木)家庭訪問	
14(火)給食開始		30(木)憲法講話	

この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収へ!

春季休業

古紙回収

25日(水)に、PTA古紙回収を行います。地域の皆様、ご協力をお願いします。

## 節分会 2月3日(火) 前期ブロック

2月3日(火)、前期ブロック(1~4年)の児童が三千院で行われた節分会に参加しました。

おぜんざいをいただいた後、節分の由来や豆まきに込められた意味についてのお話を伺い、子どもたちは真剣な表情で耳を傾けていました。お話の途中には、突然“鬼”が登場!驚きながらも、子どもたちは元気いっぱいに豆をまき、見事に鬼を追い払うことができました。

続く山門での福豆まきでは、福豆やお菓子などたくさんの「福」をいただき、会場は笑顔であふれました。

最後は、改心した鬼と一緒に記念写真を撮り、楽しく心温まる節分会となりました。



## エンニコタイム 2月5日(木)



今回のエンニコタイムは、保健環境委員会が企画・運営を担当し、テレビ会議システムを活用したクイズ形式で実施しました。給食週間が近かったことにちなんで、給食にまつわる問題が出され、今年度は1年生から9年生に加えて職員室も参加し、全校で楽しむ時間となりました。どの学年もクイズに夢中になり、画面越しでも熱気が伝わるほど大いに盛り上がりました。

## 発見旅行 2月9日(月)・10(火) 6年生



6年生が広島県へ発見旅行に行きました。1日目は宮島で、宮島学園の6年生と給食をともにし、和やかな雰囲気の中で交流学习を行いました。また、宮島学園の皆さんに厳島神社や大聖院を案内していただき、歴史や文化を身近に感じる貴重な体験となりました。宿泊先では、宮島学園の卒業生で錦水館の武内さんにお越しいただき、「地元を好きになること」「自ら体験したことを発

信すること」「お客様・自分たち・地域社会がともに良くなる“win-win-win”の関係を築くこと」など、地域を大切にする思いのこもったお話を伺いました。

2日目は本川小学校と平和記念公園を訪れ、平和学習を深め、その後の「平和セレモニー」で「青い空」を歌い、学院生が折ってくれた千羽鶴を捧げました。多くの方に見守られる中、平和への願いをしっかりと届けることができました。



## 茶道教室 2月18日(水) 6年生



宝泉院で茶道体験を行いました。これまで授業で所作の練習をしてきたおかげで、落ち着いた様子で体験に臨んでいました。お茶をいただきながら、ご住職からお茶室のつくりや有名な掛け軸についてのお話を聞き、静かな空間の中で日本文化の深さに触れることができました。体験後には、「茶道は今までもしたことがあるけれど、こんなに本格的なところでできてうれしかった」と話す学院生もおり、今回の学びが特別な時間となったことが伝わってきました。

## わらんべ交流 2月20日(金) 1年生

来年度新1年生となるわらんべの園児と、2年生になる1年生が交流会を行いました。まず1年生が企画した「坊主めくり大会」で交流が始まり、めくるたびに歓声が上がりがいに盛り上がりました。その後、1年生が心を込めて作った王冠とメッセージカードを園児一人一人にプレゼントしました。王冠をかぶって喜ぶ園児たちの姿に、1年生も嬉しそうでした。交流給食では優しく話しかけ、立派なお兄さん・お姉さんぶりを発揮していました。自分たちで運営した交流会の成功に1年生は達成感を味わっていました。



## 職業調べ発表会 2月24日(火) 7年生



2月24日(火)の5・6時間目に、7年生が職業調べ発表会を行いました。11月から、自分が興味のある仕事について調べ、実際にその職に就いておられる方へお手紙を書いてインタビューを依頼するなど、意欲的に学習を進めてきました。実際に会ってお話を聞くことができた生徒もいました。当日は、11の職業について分かりやすく堂々と発表する姿が見られ、将来の選択肢を広げる貴重な機会となりました。

## 見守り隊感謝の集い 2月28日(金)

地域の見守り隊の皆様にお越しいただき、今年も感謝の会を開きました。雨の日も風の日も、毎朝子どもたちの登校を支えてくださっている皆様へ、心を込めて感謝状と学院生手作りのメッセージカード、そして日頃の感謝を込めてベンチコートをお贈りしました。見守り隊の皆様からは、「子どもたちの元気なあいさつにこちらが力をもらっています」という温かい言葉もいただき、互いに支え合う関係のありがたさを改めて感じる時間となりました。



## 4月上旬までの主な予定

### 卒業証書授与式

3月13日(金) 午前9時30分開式

【受付】午前9時から9時15分 学院生は、通常の時間に登校します。

### 教職員離任式

3月30日(金) 午前9時00分～

在校生は8時25分までに登校します。(集団登校ではありません。) 離任者については、

**3月23日(月)** 12時頃より本校ホームページ、玄関前掲示によりお知らせします。

### 着任式・始業式・ブロック進級式

4月8日(水) 令和8年度の始まりです。

2～9年生は、通常の時間に登校します。(6年生以下は集団登校です。)

### 入学式

4月9日(木) 午前10時30分開式

【受付】午前9時50分～午前10時10分

2～9年生は、通常の時間に登校します。(6年生以下は集団登校です。)

### 給食開始

4月14日(火) 給食開始